

第21回日本褥瘡学会九州・沖縄地方会学術集会
一般演題採択について（2月26日現在）

今回すべてのご応募を「口演」で採択いたしました。
発表時間 口演5分、質疑3分（計8分）

演題受付番号	会場	時間	演題区分	演題番号	演題名
jspuk005-00004	B会場	10:00 ～ 10:45	一般演題 口演1	01-1	防ぎきれない褥瘡の実態調査
jspuk005-00012				01-2	褥瘡患者のシームレスケアを目指して ～褥瘡経過報告書の状況調査～
jspuk005-00003				01-3	ポケットを有する褥瘡の上皮化までの多職種の間わり
jspuk005-00014				01-4	施設間連携にて管理した褥瘡の一例
jspuk005-00020				01-5	皮膚軟部組織感染に対する多職種協働治療の効果
jspuk005-00010	B会場	11:00 ～ 11:45	一般演題 口演2	02-1	褥瘡委員会の取り組み ～褥瘡回診の見直しを通して～
jspuk005-00013				02-2	自施設でのスキンケア把握と統一ケアに向けての取り組み
jspuk005-00006				02-3	難治性褥瘡患者の経過を振り返って見えてくる課題
jspuk005-00015				02-4	褥瘡予防に対するA病棟看護師の勉強会前後での意識の変化
jspuk005-00019				02-5	褥瘡予防ケア推進に向けた取り組みの効果と今後の課題
jspuk005-00008	E会場	11:00 ～ 11:50	一般演題 口演3	03-1	A病院のボックスシート導入による看護業務の負担軽減
jspuk005-00007				03-2	褥瘡患者への栄養介入によるAlbと栄養充足率の関係について
jspuk005-00011				03-3	コルセット装着時の観察項目を検討し電子カルテに反映させる【褥瘡を形成した2症例を振り返って】
jspuk005-00016				03-4	再発した仙骨部褥瘡に対し、マイクロダーマルグラフトを用いて治癒できた1例
jspuk005-00009				03-5	創傷治癒目的に高アミノ酸製剤を使用した症例
jspuk005-00017				03-6	シルクセリシンによるMRSAバイオフィーム形成阻害効果の検討